

かんせんしょうりゅうこうき どうき ねんまつねんし ひかえ  
**感染症流行期の冬季、年末年始を控え**  
けいかいけいぞく  
**警戒継続を**

けんみん みな  
**県民の皆さまへ**

こうかんせん こうどう かいひ  
**1. 高感染リスクの行動を回避**

- 9月以降の県内クラスターは、閉め切った場所での
- ・ 親戚を含む大人数や長時間の酒類を伴う飲食・パーティー
  - ・ 接待を伴う飲食店利用を契機に発生。
- また、全国的には、狭い空間での共同生活（寮生活など）や居場所の切り替わり（休憩室など）の場面でも発生。
- ⇒ 「大人数の酒類を伴う飲食」など高感染リスクの場の回避。  
特に「マスク未着用」「大声を出し飛沫が飛び交う」行動は要注意。

たいちょうふりょうとき かならずこうどう  
**2. 体調不良時は必ず行動ストップ!**

- 県内で体調不良を押して飲食後、感染拡大した事例も発生。
- ⇒ 「体調がおかしい」と自覚したら、会食をはじめ外出、出勤、登校をストップ。  
ただちに医療機関へ相談・受診。

ちやくよう てあらいてつてい ひと きょりかくほ  
**3. 「マスク着用」「手洗い徹底」「人との距離確保」**

- 様々な感染症が流行しやすい、乾燥する季節が到来。
- ⇒ 感染症はみんなでする危機管理。引き続き、基本的な感染防止対策を徹底。
- ⇒ 職場・家庭に対策の担当「コロナガード(仮称)」を選任・設置し、感染防止対策を緩みなく推進。

せんげん てつてい  
**4. ストップ「コロナ・ハラスメント」宣言の徹底**

- 様々な啓発に加え、相談支援体制の強化やネットパトロールの実施
- ⇒ コロナ・ハラスメントを許さない環境づくりを。
- また、実際にハラスメントを受けたり、見聞きした場合には、すぐに相談窓口へ相談。